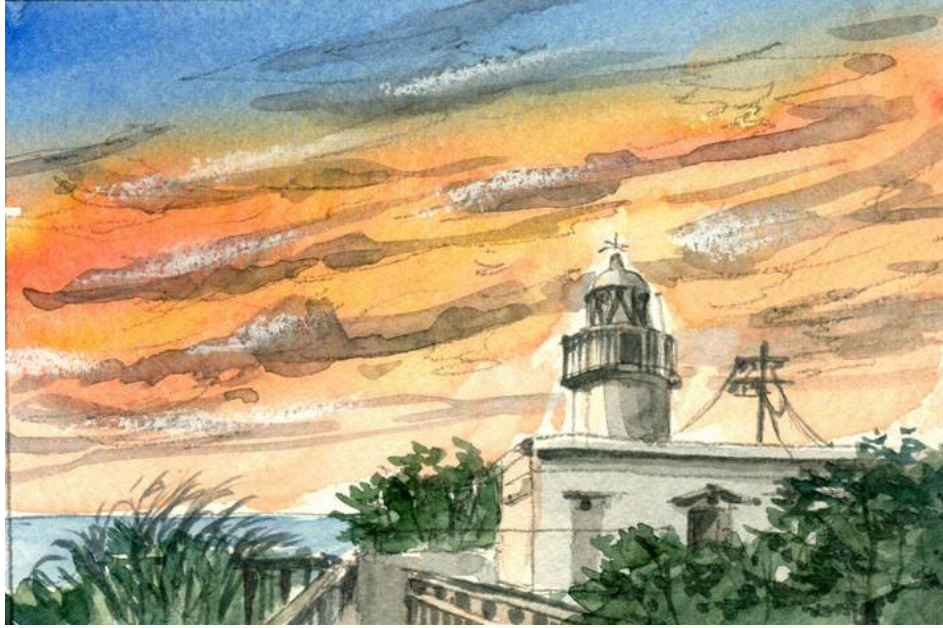


水彩画教室 「夕暮れの城ヶ島灯台／神奈川県三浦市」

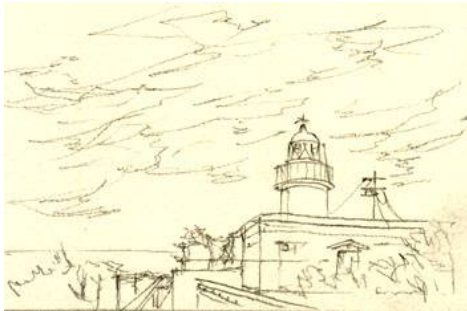
お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所

田中 千尋 Chihiro Tanaka

灯台の本来の役割は「航路標識」です 岬や防波堤で規則正しく灯火を明滅させ 夜間に航行する船舶の安全を守っているのです 夕暮れ時は 灯台がまさに「仕事にとりかかる」直前の時間帯です そういう時間帯の灯台は 絵にしたくなる雰囲気を持っていると思います



これが完成した絵です

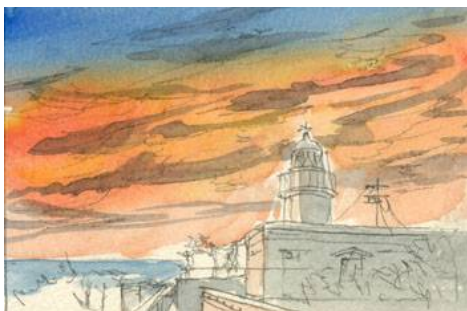


1、建造物の下絵は慎重に描きます 縦の線はすべて紙の左右と並行です 4、夕暮れの樹木は 最初から「シャドウ・グリーン」で塗りますが 横の線はさまざまな角度があります



2、空は一気に描きます 滲みを生かして 休まずに描き切ります

5、灯台の円柱は 段階的に影をつけていきます 樹木も少しずつ濃くしていきます



3、左から夕日が当たっていることを意識して 右側に影をつけます 雲は紫+黒を薄く塗ります

6、建物や灯台の暗い部分に黒を加えます 雲の明るい部分に少しパステルを入れて完成です